

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 2 部門第 4 区分

【発行日】平成 19 年 11 月 22 日 (2007.11.22)

【公開番号】特開 2002-120386 (P2002-120386A)

【公開日】平成 14 年 4 月 23 日 (2002.4.23)

【出願番号】特願 2000-314329 (P2000-314329)

【国際特許分類】

B 4 1 J 2/18 (2006.01)

B 4 1 J 2/185 (2006.01)

B 4 1 J 11/02 (2006.01)

B 4 1 J 2/01 (2006.01)

B 4 1 J 2/165 (2006.01)

B 4 1 J 2/175 (2006.01)

B 4 1 J 25/304 (2006.01)

【F I】

B 4 1 J 3/04 1 0 2 R

B 4 1 J 11/02

B 4 1 J 3/04 1 0 1 Z

B 4 1 J 3/04 1 0 2 N

B 4 1 J 3/04 1 0 2 H

B 4 1 J 3/04 1 0 2 Z

B 4 1 J 25/30 L

【手続補正書】

【提出日】平成 19 年 10 月 4 日 (2007.10.4)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】請求項 1

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項 1】

複数のノズルよりインク滴を吐出してプリントを行うプリンタにおいて、
印刷用紙の幅方向に走査することなく、上記印刷用紙のフルラインのプリントが可能な
ヘッドであって、上記複数のノズルが配設されるプリンタヘッドと、
上記プリンタヘッドのインク吐出面と対向して配置され、上記印刷用紙の幅方向とは直
交する搬送方向に上記印刷用紙を搬送する用紙搬送手段と、
上記用紙搬送手段の上記印刷用紙の搬送動作に同期して上記プリンタヘッドからの微小
インク滴の吐出を制御してプリントを行うプリント制御手段と、
上記搬送方向と直交する上記印刷用紙の幅方向から上記プリンタヘッドと上記用紙搬送
手段との間の隙間に出し入れ可能であって、上記プリンタヘッドのノズルの吐出機能を回
復させる回復手段と、を有することを特徴とするプリンタ。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】請求項 2

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項 2】

上記プリンタヘッドは、上記用紙搬送手段に対して離間する方向に退避移動が可能であ
り、上記回復手段は、上記プリンタヘッドが離間方向に退避移動したときに上記用紙搬送

手段と上記プリンタヘッドの間に生じる隙間に挿入可能であることを特徴とする請求項 1 記載のプリンタ。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】請求項 5

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項 5】

上記用紙搬送手段は、無端状の搬送ベルトを有し、上記用紙搬送手段の退避動作は、上記プリンタヘッドに対向している上記搬送ベルトを離間する方向に退避移動させる動作であることを特徴とする請求項 3 記載のプリンタ。

【手続補正 4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0009

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0009】

【課題を解決するための手段】

本発明の請求項 1 記載のプリンタは、複数のノズルよりインク滴を吐出してプリントを行うプリンタにおいて、印刷用紙の幅方向に走査することなく、上記印刷用紙のフルラインのプリントが可能なヘッドであって、上記複数のノズルが配設されるプリンタヘッドと、上記プリンタヘッドのインク吐出面と対向して配置され、上記印刷用紙の幅方向とは直交する搬送方向に上記印刷用紙を搬送する用紙搬送手段と、上記用紙搬送手段の上記印刷用紙の搬送動作に同期して上記プリンタヘッドからの微小インク滴の吐出を制御してプリントを行うプリント制御手段と、上記搬送方向と直交する上記印刷用紙の幅方向から上記プリンタヘッドと上記用紙搬送手段との間の隙間に出し入れ可能であって、上記プリンタヘッドのノズルの吐出機能を回復させる回復手段と、を有している。

【手続補正 5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0010

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0010】

本発明の請求項 2 記載のプリンタは、請求項 1 記載のプリンタにおいて、上記プリンタヘッドは、上記用紙搬送手段に対して離間する方向に退避移動が可能であり、上記回復手段は、上記プリンタヘッドが離間方向に退避移動したときに上記用紙搬送手段と上記プリンタヘッドの間に生じる隙間に挿入可能である。

【手続補正 6】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0013

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0013】

本発明の請求項 5 記載のプリンタは、請求項 3 記載のプリンタにおいて、上記用紙搬送手段は、無端状の搬送ベルトを有し、上記用紙搬送手段の退避動作は、上記プリンタヘッドに対向している上記搬送ベルトを離間する方向に退避移動させる動作である。